

平成28年5月5日

厚生労働省障害福祉課  
全国社会福祉協議会  
全国身体障害者施設協議会  
熊本県身体障害児者施設協議会  
熊本県障がい者支援課  
熊本市障害保健福祉課

御中

熊本県身体障害児者施設協議会  
会長 三浦 貴子  
(愛隣館)

## 熊本地震における支援等の状況報告について（13号）

5月3日、5月4日、5月5日の報告をします。

支援協力者一福岡県の千歳療護園の中村さん・森さん・菊池さん・岩佐さん・大石さん・中川さん、陽だまりの里の土谷さん・江見さん、慈久園の吉田さん・堤さん・三池さん、菊池園の柳さん、後藤さん、天草星光園の野田祐さん・大畑さん・野田潔さん、東京（社福）浴風会の服部さん、東京（歯科医師）加賀谷さん、東京（杉並区社協）疋田さん、ベトナム育英会の秀嶋さん・川崎さん・横地さん。

物資等の受け取り一北海道厚真リハビリセンターの近藤様・愛媛県身障協・山口県緑風園より支援物資。

物資等の配達一朋暁苑（来館）第5次

たちばな園 第7次 ← 愛隣館

障害者スポーツ関係避難者受け入れ家族 ← 愛隣館

ご協力まことにありがとうございました。

### 【活動と現状について】

#### ① 施設・人的支援：5月3日～5日

くまむた荘へ千歳療護園2名、陽だまりの里1名、星光園2名が生活支援を行いました。連休でさらに渋滞状況悪化する中を、ありがとうございました。

くまむた荘と城南学園へ加賀谷歯科医師が訪問し（浴風会服部さん、愛隣館福山が補佐）、利用者の方々の歯科健診と応急手当を行いました。奥歯を噛み割り、舌を傷つける状態だった方も、物を食べられるようになったと大変喜ばれたそうです。

#### ② 避難所の様子

熊本市内の独居高齢者の多い避難所（小学校体育館）では、ダンボールでベッドを作り、要介護の高齢者が何人も休んでおられました。営業再開のデイサービスから迎えに来る人もいて、入浴支援を受けておられるとのこと。明らかに福祉避難所の対象と思われたので、看護師に尋ねると、手続き中とのことでした。場所によるかもしれませんが、高齢者施設はショート利用等でフルに近いと聞きます。障害者施設には、ライフラインの復旧で帰られた避難者もあり、いくらか受け入れることができるかもしれません。それぞれに調査は進んでいるようですが、次の対応が打てないでいると感じられます。震災から3週間が経ちました。

③ 被災地域支援

5月4日。2回目の「山鹿温泉リフレッシュ支援事業」を益城町の方々を送迎して行いました。山鹿市社協主催、山鹿温泉観光協会と九州身体障害児者施設協議会が共催の形(報告書11号別紙)です。お昼ご飯は、飲食店組合と食堂組合の協力により準備していく形で始まりました。5月5日に観光協会で関係団体と協議をし、毎週水曜と土曜日、マイクro2台で希望のある避難所へ送迎し、入浴、昼食、洗濯支援(実費負担)等を継続して行うことを話し合いました。事業説明・利用者希望調整の為、2ヶ所の避難所を訪問しました。

④ 支援のお願い

温泉リフレッシュ事業の避難所等の方々の昼食にお汁物を添えたいのですが、フリーズドライのお味噌汁、お吸い物等を送って頂ける所があれば、謹んでお願い申し上げます。

(連絡先) 障害者支援施設愛隣館  
TEL : 0968-43-2771  
FAX : 0968-43-2793